

株式会社 会津タムラ製作所

| | 17- | ** 10* | M M M M M M M M M M M M M M M M M M M | +) <u>1</u> | / 1 | | | 令和6年11月現在 | |
|---------|------------|--------------------------------|-----------------------------------------------------------|-------------|---------------|------------------------------|--------------|-------------|--|
| カナ | | カブシキガイシャタムラセイサクジョ | | | カサマ トシカズ | | - 役職 | 代表取締役 | |
| 企業名 | | 株式会社会津タムラ製作所 | | | 笠間 寿次 | | 1又400 | 1 648年8市中1支 | |
| 所在地 | 〒969-6103 | 〒969-6103 福島県大沼郡会津美里町上村北27-2 | | | | | | | |
| TEL/FAX | TEL: 0242- | -56-2911 | FAX: 0242-56-3730 | HPアドレス | | http://www.aizutamura.co.jp/ | | | |
| 業種 | 電気通信機械器. | 電気通信機械器具・電子応用機械器具及び精密機械器具の製造販売 | | | 創業年月 | | 沼和62年12月 4日 | | |
| 資本金 | | 9,500万円 | | | 従業員数(男女比) 75名 | | 男女比(1 : 1) | | |
| | 1 2 | 月工場の操業 | 田町に東証一部上場の株式会社タム開始電源機器の製造を開始(VTR用に 、カナダ(CSA)安全規格認証工場とな | 電源、ワープロ等電源 | | | | | |

沿革

平成 6年 6月 ISOS9002認証取得(日本品質保証機構)

平成 3年 3月 (旧)会津本郷町に本社工場新築移転 11月 電気用品取締法認証工場

平成19年 3月 ISO14001認証取得(UL(Underwriters Laboratories))

平成21年10月 株式会社光波(LED応用製品)の国内製造拠点として業務移管開始

平成22年 4月 株式会社タムラ製作所ブロードコム事業部より業務移管業務用情報機器(放送機器、通信機器等)の

製造〜出荷〜アフターサービスまで

平成24年 4月 東京出張所開設

平成26年 4月 株式会社タムラ製作所ブロードコム事業部より業務移管システム設計

·業務用情報機器(放送機器、通信機器等)

・LED応用製品・ACアダプター・スイッチング電源

・各種基板ユニット等の材料手配から製造、販売、アフターサービス、製造受託(EMS)







事業概要

«当社の強み»

高品質・高信頼性:最先端SMTラインによる高品質高密度実装及び画像検査並びにX線検査による高信頼性診断

コスト低減:タムラグループのスケールメリットを活かした低コスト・小ロット調達

少量多品種:プロ用機器生産で培った少量多品種のノウハウを蓄積及びロングライフ製品部材調達

納期対応:短納期及び納期変更にフレキシブルに対応可能

主な取引先

株式会社タムラ製作所/株式会社光波 ほか

自社PR

・タムラグループ 国内8社 海外35社 (非連結会社含む) でのグロバール体制

※キャリアを積み実績が出てきた従業員では、海外工場への支援協力等での海外出張し活躍しています。

·年間休日120日、有給取得率94%

・群馬県猿ヶ京温泉の保養所の家族利用可

はたらく先輩からのメッセージ



生産管理G 小沼 千夏 (入社5年)

会社内の上司や同僚はみんな優しく、相談もしやすい環境です。社内で生産されている駅用マイクが実際に使用されているのを 見たり、放送機器や情報機器は有名な放送局などでも使用されていて、普段みているテレビの裏側では会社の製品が使用されていると思うとやりがいを感じます。

代表者メッセージ

日本での『ものづくりの会社』として絶え間ない努力を積み重ね、確かな品質でお客様や社会に喜んでいただける製品・サービスをスピーディに 提供し続けて参ります。 今まで培ったものづくりのノウハウを活かしお客様の幅広いニーズにお応えし、更なる進化させていく所存です。

代表取締役 笠間 寿次